

第3期
大分市地球温暖化対策実行計画
(区域施策編)

2021年3月
大分市



はじめに



地球温暖化は、気候変動による豪雨や渇水の頻発、生態系の変化などの影響を及ぼし、身近な生活への影響も顕在化しつつある地球規模の問題です。

国際社会では、2015（平成27）年に地球温暖化対策の国際的な枠組みである「パリ協定」が採択され、同年に国連サミットで採択された「持続可能な開発目標（SDGs）」には、エネルギーや気候変動などに関する目標が掲げられるなど、地球温暖化対策は世界共通の課題となっています。

国内においては、2018（平成30）年に「気候変動適応法」が公布・施行されるとともに、「気候変動適応計画」が策定されるなど、気候変動の影響による被害を防止・軽減する「適応策」の重要性が高まっています。また、2020（令和2）年6月には環境省が「気候危機」を、同年10月には内閣総理大臣が「2050年カーボンニュートラル」を宣言し、地球温暖化対策をめぐる脱炭素社会に向けた転換点を迎えています。

本市は、これまで「第2期大分市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」に基づき、市民・事業者の皆様と協働しながら地球温暖化対策を推進し、温室効果ガス排出量の削減に取り組んでまいりましたが、近年の国内外の状況を踏まえ、この度、第3期の実行計画を新たに策定いたしました。

本計画では、温室効果ガスの排出を抑制する「緩和策」に加えて「適応策」を両輪に地球温暖化対策を推進するとともに、「2050年ゼロカーボンシティ」として2050年までに二酸化炭素排出実質ゼロを目指すことといたしております。子どもたちに美しい大分を引き継ぐため、今後とも市民・事業者の皆様と連携・協力し、持続可能な脱炭素社会の実現に向けて取り組んでまいります。

また、本計画で掲げた目標達成のためには、本市で活動する皆様一人ひとりに地球温暖化対策に関するご理解をいただき、エコなライフスタイル・ビジネススタイルを実践していただくことが重要となります。一層のご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、本計画の策定に向けてご尽力いただきました「地球温暖化対策おおいた市民会議」の委員の方々をはじめ、貴重なご意見・ご提言をいただいた皆様から感謝を申し上げます。

2021（令和3）年3月
大分市長 佐藤 樹一郎

目次

第1章 計画の基本的事項	1-1
1.1 計画の目的	1-1
1.2 計画改定の趣旨	1-1
1.3 計画の位置付け	1-2
1.4 計画期間	1-3
1.5 計画の主体	1-3
1.6 対象とする温室効果ガス	1-4
1.7 温室効果ガスの排出部門・分野	1-4
第2章 地球温暖化と国内外の動向	2-5
2.1 地球温暖化と気候変動	2-5
2.2 地球温暖化・気候変動対策の動向	2-6
第3章 温室効果ガス排出量の現状	3-16
3.1 温室効果ガス排出量の算定方法	3-16
3.2 温室効果ガス排出量の現況推計	3-20
3.3 前計画の目標の達成状況	3-28
第4章 温室効果ガス排出量の削減目標	4-29
4.1 温室効果ガス削減目標設定の考え方	4-29
4.2 温室効果ガス排出量の将来推計（現状すう勢ケース）	4-30
4.3 温室効果ガス排出削減目標	4-31
4.4 長期的な取組の考え方について	4-41
第5章 地球温暖化対策の推進	5-42
5.1 地球温暖化対策の基本方針	5-42
5.2 施策の体系	5-43
5.3 地球温暖化対策（緩和策）の取組	5-45
5.4 地球温暖化対策（適応策）の取組	5-58
5.5 対策・施策総括表	5-75

第6章 計画の推進体制・進捗管理.....	6-78
6.1 推進体制.....	6-78
6.2 進捗管理.....	6-79
6.3 公表.....	6-82

【資料編】

大分市の地域特性

アンケート調査結果

計画改定経緯

地球温暖化対策おおいた市民会議

市の推進体制

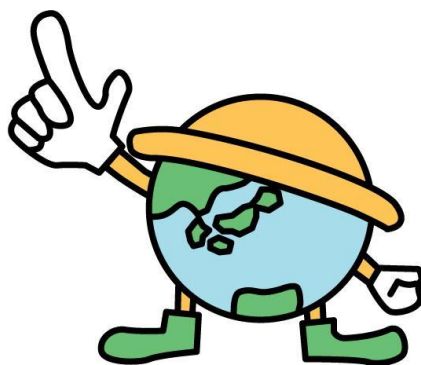
【用語集】

ーコラムー

グリーンリカバリー ～脱炭素に対応した社会・経済の復興～ (P2-15)

“COOL CHOICE”しませんか？ (P5-47)

身近な気候変動の影響と適応策 (P5-66)



大分市地球温暖化防止キャラクター「アスまるくん」